



ルータターミナルセッションの開始

ここでは、コンソールポートを使用して IR8140H とのターミナルセッションを開始する方法について説明します。コンソールポートは CPU モジュールにあります。

ルータの設置場所で、CLI ソフトウェアを使用して直接接続でルータを管理する場合は、ルータとのターミナルセッションを開始します。

次の内容について説明します。

- [はじめる前に](#) (1 ページ)
- [コンソールポートについて](#) (1 ページ)
- [Microsoft Windows でのコンソールポートへの接続](#) (3 ページ)
- [Mac OS X でのコンソールポートへの接続](#) (3 ページ)
- [Linux でのコンソールポートへの接続](#) (4 ページ)

はじめる前に

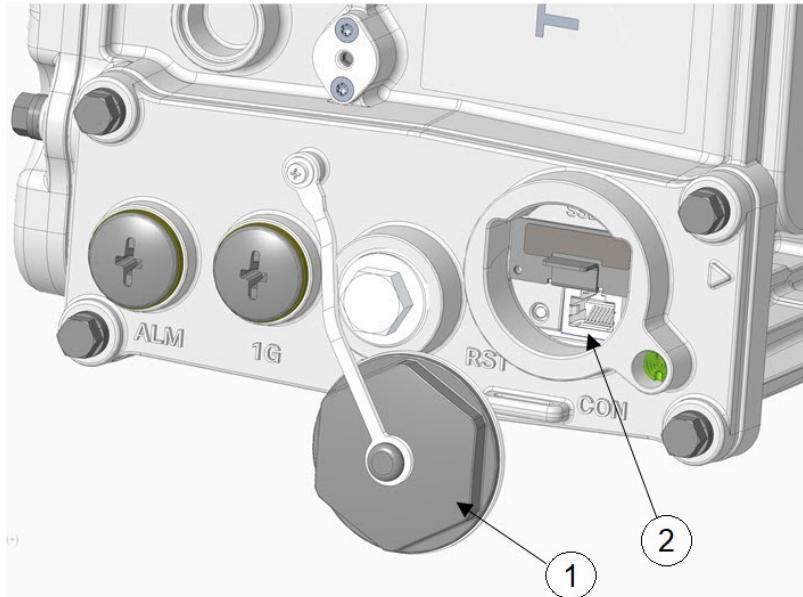
ルータとの端末セッションを開始する前に、PC または PC 端末をルータのコンソールポートに接続する必要があります。

コンソールポートについて

次の図に示すように、コンソールポートは CPU モジュールにあります。

■ コンソールポートの設定

図 1: コンソールポート付き CPU モジュール



1	M42 プラグ	2	コンソールポート
---	---------	---	----------

コンソールポートにアクセスするには、M42 プラグを開きます。

コンソールポートは非同期のシリアルポートで、初期設定用に、RJ-45 コネクタを使用して標準 RS-232 ポート経由でデバイスに接続できます。このポートに接続されるデバイスには、非同期伝送の機能が必要です。



注意 コンソールポートはケーブルグランドをサポートしていません。このポートにケーブルを接続すると、ルータ内部が自然環境にさらされ、ポートおよびルータ内部が損傷する可能性があります。このポートは、ケーブルがポートに接続されている端末セッション中にのみ露出させることができます。このポートは、使用中に無人のまま放置しないでください。

コンソールポートは非同期のシリアルポートで、初期設定用に、RJ-45 コネクタを使用して標準 RS-232 ポート経由でデバイスに接続できます。このポートに接続されるデバイスには、非同期伝送の機能が必要です。

コンソールポートの設定

コンソールポートに次のパラメータを設定できます。

パラメータ	コンソールポートの設定	説明
Baud	9600	接続の送信速度を指定します。

パラメータ	コンソールポートの設定	説明
Data bits	8	データに使用するビット数を 8 ビットのバイト単位で指定します。
Parity	なし	エラー検出用の奇数パリティまたは偶数パリティを指定します。
Stop bits	1	非同期回線に対するトップビット数を指定します。

Ctrl + C コマンドの使用

ルータのコンソールポートはルータの外部にあり、コンソールポートのシールを取り外すことでアクセスできます（[図 1 : コンソールポート付き CPU モジュール（2 ページ）](#) を参照）。

多くの Cisco ルータでは、**Ctrl-C**を入力してルータの起動プロセスを中断し、管理者パスワードを削除または変更したり、ルータ設定を表示または削除したりできます。

ルータの構成およびパスワードへの不正アクセスを防ぐため、ルータの起動中およびシステムソフトウェアのロード中は、**Ctrl-C** コマンドを使用することができません。

Microsoft Windows でのコンソールポートへの接続

Microsoft Windows を使用してルータのコンソールポートに接続するには、次の手順を実行します。

手順

ステップ 1 Windows HyperTerminal（Windows オペレーティングシステムの一部のバージョンに付属）や PuTTY などのターミナルエミュレータ アプリケーションを起動します。

ステップ 2 [コンソールポートについて（1 ページ）](#) に記載されているパラメータを使用して、端末エミュレーションソフトウェアを設定します。

ステップ 3 ルータに接続します。

Mac OS X でのコンソールポートへの接続

組み込みの OS X ターミナルユーティリティを使用して Mac OS X システムの USB ポートに接続する方法を以下に示します。

■ Linux でのコンソールポートへの接続

手順

ステップ1 Finder アプリケーションを使用して、[Applications] > [Utilities] > [Terminal]に移動します。

ステップ2 OS X USB ポートをルータに接続します。

ステップ3 次のコマンドを入力して、OS X USB ポート番号を検索します。

```
macbook:~ user$ cd /dev
macbook:~ user$ ls -ltr /dev/*usb*
crw-rw-rw- 1 root      wheel         9,   66 Apr  1 16:46 tty.usbmodem1a21 DT-macbook:~ dev user$
```

ステップ4 次のコマンドに続けてルータの USB ポート速度を指定して、USB ポートに接続します。

```
macbook:~ user$ screen /dev/tty.usbmodem1a21 9600
```

ターミナルウィンドウから Linux USB コンソールの接続を解除するには、**Ctrl+A** を押し、**Ctrl+** を押します。

Linux でのコンソールポートへの接続

組み込みの Linux ターミナルユーティリティを使用してコンソールに Linux システムの USB ポートを接続するには、次の手順に従います。

手順

ステップ1 Linux のターミナルウィンドウを開きます。

ステップ2 Linux USB ポートをルータに接続します。

ステップ3 次のコマンドを入力して、Linux USB ポート番号を検索します。

```
root@usb-suse# cd /dev
root@usb-suse /dev# ls -ltr *ACM*
crw-r--r-- 1 root      root      188,    0 Jan 14 18:02 ttyACM0
root@usb-suse /dev#
```

ステップ4 次のコマンドに続けてルータの USB ポート速度を指定して、USB ポートに接続します。

```
root@usb-suse /dev# screen /dev/ttyACM0 9600
```

ターミナルウィンドウから Linux USB コンソールの接続を解除するには、**Ctrl+A** を押し、**:**を入力してから **quit** と入力します。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。